



まつぼっツリー

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

台座の上にまつぼっくりをグルーガンで接着し、クリスマスツリーのような作品を作ります。

1 ねらい

自然の素材を採集して、想像力を働かせたり、素材の持ち味を生かしたりしながら自分だけの作品を作ることにより、自然物のよさや創作の楽しさを感じさせます。

(小学校 図画工作・生活 中学校 美術)

2 場所・人数・時間・期間

- ① 場所・人数 大ホール・プレーホール 150人以内 自然観察室 40人以内
個人でもグループでも可能（作業台は6～8人が最適）
プレーホールも可（150人以内）であるが、準備に難あり
- ② 期間 11月～12月
- ③ 時間 1時間

3 職員の支援について

物品貸し出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・丸太やまつぼっくりなど、必要に応じた自然物	
個人	・特になし	
自然の家	・グルーガン本体、グルースティック ・ピンセット、ニッパー ・のこぎり、のこぎり台 ・テーブルクロス、テーブルタップ ・新聞紙、木工用ボンド	※のこぎり台は10台
斡旋可能	・まつぼっツリー基本セット（まつぼっくり、丸太、グルーガン用替芯、ペイントマーカーまたはアクリルガッシュ）	・1セット35円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

7 その他

・季節、天候によっては、自然の家の周りでまつぼっくりを採集することもできます。

《創作の手順》

- ①まつぼっくりや台座の木を選びます。
- ②のこぎりで、丸太を2cmの幅に切ります。
- ③グルーガンで、まつぼっくりを台座にくっつけます。
- ④まつぼっくりに、ペイントマーカーやアクリル絵の具で色をつけます
- ⑤基本のまつぼっくりの完成。

- 応用 ①ビーズやモールなどでデコレーションします。
②ストラップをつけたり、鈴をつけたりします。

作品例

